

日本での交換留学

サピエンツァ ローマ大学

ヤコヴァ・カトリン・アナトリエヴァ

学籍番号 k2590022

日本での交換留学がもうすぐ終わろうとしていること、お茶の水女子大学での生活が日常でなくなることが、まだ信じられません。日本に来て交換留学することはずっと夢でした。夢が叶って、お茶の水女子大学を選んで本当によかったと感謝しています。日本に来たのは初めてでしたし、一人暮らしするのも初めてでした。そのため、最初は色々な困った時もありましたが、乗り越えて成長できたと感じています。

最初は大変でしたが、日本で生活するうちに、授業や日常の会話を通して、日本語が少しずつ上達したと感じています。お茶の水女子大学では、様々な興味深い授業を受けられました。世界中から来た留学生たちと一緒に授業を受けることで、日本だけでなく、色々な国の文化についても深く知るし、友達もできました。

お茶の水女子大学での着物や茶道、生花などの日本文化教室に参加できたこと



は、貴重な体験になりました。初めて観た歌舞伎も楽しくて、印象に残っています。お茶大で友達と楽しい時間を過ごし、大切な思い出を作ることができたことを、本当に嬉しかったです。

春に日本に来て、満開の桜を実際に見られた感動は忘れられません。今まで、ほとんど東京で様々な街を巡って過ごしましたが、東京以外にも鎌倉を訪れました。鎌倉の美しい風景が印象に残りました。帰国前に、残りの時間を活かして、できるだけたくさん旅行したいと思っています。

最後に、これまで支えてくださったすべての方々に、感謝の気持ちを伝えたいと思います。まず、いつもお世話になった指導教官の王先生、本当にありがとうございます。先生方にも、様々なことを教えてくださって、感謝しています。国際課、国際教育センター、音羽館の管理人さんに困った時にも親切に助けてくださって、本当



にありがとうございました。チューターのヨイさん、おしゃべりした時間はとても楽しくて、色々なアドバイスをいただけたことにも感謝しています。そして、シルヴィアがいなかったら、この体験はこんなに楽しくなかったし、すごく寂しかったと思います。苦しい時も楽しい時も、いつもそばにいてくれてありがとう。お茶大で出会った友達の中でも、リンダとドリをはじめ、一緒に過ごした時間やお互いに支え合ったことに本当に感謝しています。